

危険物新聞

第533号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 松村光惟
発行人

大阪市西区新町1丁目5-7

四つ橋ビル

TEL (531) 9717-5910

定価 1部 60円

危険物安全週間

6月7日から全国一斉に

今年も、6月7日から13日までの一週間、全国で危険物安全週間が一斉に行なわれる。

今年の安全週間の重点実施項目としては、次の4項目が掲げられている。

① 危険物安全週間の趣旨の徹底

新聞・テレビ・広報紙による広報、ポスター・リーフレット等による普及啓発等、あらゆる機会を通じて家庭や職場に本週間の存在及びその趣旨を周知するとともに、広く国民に、危険物に関する知識の普及、啓発を図ること。

② 危険物関係事業所における自主保安の推進

危険物に係わる事故の多くが人的要因に基づいていることにかんがみ、危険物関係事業所の本週間への積極的な取組みを推進するため、事業所における自主点検及び自衛消防組織による訓練の実施、危険物関係研修会の開催等、自主保安の推進を図ること。

③ 立入検査の集中的実施

立入検査については、事故防止に多大の効果をあげていることにかんがみ、その一層の充実を図るため、本週間における集中的実施に努めること。

なお、その際、平成9年12月26日付け消防危第145号各都道府県消防主管部長にあて消防庁危険物規制課長通知の趣旨を踏まえたうえで、立入検査マニュアルの積極的活用等を図るとともに、違反行為に対しては、「危険物取扱者免状の返納命令に関する運用基準」に留意して対応すること。

④ 危険物取扱者への指導

危険物取扱者免状の適切な管理を図るため、広報活動等により、免状の書換促進を図ること。

危険物取扱者講習(保安講習)未受講者への講習日時、講習会場等の受講指導に努めるとともに、受講者への便宜を図る。

また、財団法人危険物安全協会では、全国危険物安全大会を6月8日、麹町会館(東京)で開催し、危険物施設安全推進講演会を6月9日・東京会場、6月10日・大阪会場(KKRホテルオオサカ)でそれぞれ実施される。

なお、大阪府においては、6月を安全月間と定め、本協会と共催、府下消防長会協賛、財消防試験研究センター大阪府支部後援のもと、6月16日、KKRホテルオオサカにおいて安全大会を開催する。



H10年度 全国危険物安全運動推進ポスター
モデル：芹澤 信雄(プロゴルファー)

最近の通達

「危険物を取り扱う配管等として用いる 強化プラスチック製配管に係る運用基準について」

平成10年3月11日、消防危第23号

危険物の規制に関する政令の一部を改正する政令（平成10年政令第31号）が平成10年2月25日に、危険物の規制に関する規則の一部を改正する省令（平成10年自治省令第6号）が平成10年3月4日それぞれ公布され、平成10年3月16日より施行されることとなった。

これにより、危険物を取り扱う配管は、金属製以外の配管であっても、所要の性能を有するものであれば使用することができることとされた。この事を踏まえ、今回、政令第9条第1項第21号の危険物を取り扱う配管及び規則第20条第3項の通気管として用いる強化プラスチック製配管に関する運用基準が下記のとおり定められた。

記

1 強化プラスチック製配管の範囲等

次に掲げる強化プラスチック製配管は、政令第9条第1項第21号イからニまでに規定する危険物を取り扱う配管の強度、耐薬品性、耐熱性及び耐腐食性に係る位置、構造及び設備の技術上の基準に適合するものであること。

- (1) 強化プラスチック製配管に係わる管及び継ぎ手は、日本工業規格K7013「繊維強化プラスチック管」附属書2「石油製品搬送用繊維強化プラスチック管」及び日本工業規格K7014「繊維強化プラスチック管継手」附属書2「石油製品搬送用繊維強化プラスチック管継手」に定める基準に適合するもので、使用圧力等の使用条件に応じて、適切に選択されるものであること。
- (2) 強化プラスチック製配管は呼び径100A以下のものであること。
- (3) 強化プラスチック製配管において取り扱う危険物の種類は、自動車ガソリン（日本工業規格K2201「自動車ガソリン」に規定するものをいう。）、灯油、軽油又は重油（日本工業規格K2205「重油」に規定するもののうち一種に限る。）であること。
- (4) 強化プラスチック製配管は、火災等による熱により悪影響を受けるおそれのないよう地下に直接埋設すること。ただし、蓋を鋼製、コンクリート製等とした地下ピットに設置することができること。

2 強化プラスチック製配管の接続方法

- (1) 強化プラスチック製配管相互の接続は、日本工業規格K7014「繊維強化プラスチック管継手」附属書3「繊維強化プラスチック管継手の接合」に規定する突き合せ接合、重ね合せ接合又はフランジ継手による接合とすること。
- (2) 強化プラスチック製配管と金属製配管との接続は、(3)のフランジ継手による接合とすること。
- (3) 突き合せ接合又は重ね合せ接合は、政令第9条第1項第21号ホ及び規則第20条第3項第2号に規定する「溶接その他危険物の漏えいするおそれがないと認められる方法により接合されたもの」に該当するものであること。一方、フランジ継手による接合は、当該事項に該当しないものであり、接合部分からの危険物の漏えいを点検するため、1(4)のただし書きに規定する地下ピット内に設置する必要があること。
- (4) 地上に露出した金属製配管と地下の強化プラスチック製配管を接続する場合には、金属製配管について地盤面から65センチメートル以上の根入れ（管長をいう。）をとり、1(4)のただし書きに規定する地下ピット内で強化プラスチック製配管に接続すること。
- (5) 強化プラスチック製配管と他の機器との接続部分において、強化プラスチック製配管の曲げ可とう性が地盤変位等に対して十分な変位追従性を有さない場合には、金属製可とう管を設置し接続すること。
- (6) 強化プラスチック製配管に附属するバルブ、ストレーナー等の重量物は、直接強化プラスチック製配管が支えない構造であること。
- (7) 強化プラスチック製配管の接合は、適切な技能を有する者により施工されるか、又は適切な技能を有する者の管理の下において施工されるものであること。

なお、強化プラスチック製配管の接合に係る技能講習については、社団法人強化プラスチック協会がFRP管継手接合技能講習会を実施する予定であること。

3 強化プラスチックの製配管の埋設方法

- (1) 強化プラスチック製配管の埋設深さ（地盤面から配

管の上面までの深さをいう。)は、次のいずれかによること。

- ① 地盤面を無舗装、碎石敷き又はアスファルト舗装とする場合、60センチメートル以上の埋設深さとすること。
 - ② 地盤面を厚さ15センチメートル以上の鉄筋コンクリート舗装とする場合、30センチメートル以上の埋設深さとすること。
- (2) 強化プラスチック製配管の埋設の施工は次によること。
- ① 掘削面に厚さ15センチメートル以上の山砂又は6号碎石等(単粒度碎石6号又は3~20ミリメートルの碎石(砂利を含む。))をいう。以下同じ。)を敷き詰め、十分な支持力を有するよう小型ビプロプレート、タンパー等により均一に締め固めを行うこと。
 - ② 強化プラスチック製配管を並行して設置する際に

は、相互に10センチメートル以上の間隔を確保すること。

- ③ 強化プラスチック製配管を埋設する際には、応力の集中等を避けるため、以下の点に留意すること。
 - ・枕木等の支持材を用いないこと。
 - ・芯出しに用いた仮設材は、埋戻し前に撤去すること。
 - ・配管がコンクリート構造物等と接触するおそれのある部分は、強化プラスチック製配管にゴム等の緩衝材を巻いて保護すること。
- ④ 強化プラスチック製配管の上面より5センチメートル以上の厚さを有し、かつ、舗装等の構造の下面に至るまで山砂又は6号碎石等を用い埋め戻した後、小型ビプロプレート、タンパー等により締め固めを行うこと。

(注) 図、埋設構造例(省略)

4月の消防関係人事異動

■ 大阪市消防局

- ▷救急救助担当部長 米原勝(北署長)
- ▷副理事 五味淳(危険物課長)
- ▷危険物課長 野田重良(救助課長)

■ 堺市高石市消防組合消防本部

- ▷総務部長 井上壽一(総務部次長兼総務課長)
- ▷警防部長 伊熊正信(堺署長)
- [退職] 西本忠(警備部長)

■ 枚方寝屋川消防組合消防本部

- ▷予防部長 植村武之(枚方署長)
- ▷危険物規制課長 奥井博文(救急課長)
- ▷予防課長 三田悟(枚方東署予防課長)

■ 茨木市消防本部

- ▷消防長 田村哲(市長公室長)
- ▷次長兼警備課長 小山登(警防第二課長)
- [退職] 才脇芳喜(消防長)、岡悦男(副理事)

■ 八尾市消防本部

- ▷次長兼総務課長、堀川昭夫(署第2警備課長)
- ▷予防課長 中瀬和行(署参事)
- [退職] 川 廣行(次長兼予防課長)

■ 泉佐野市消防本部

- ▷消防長 賀本俊勝(次長兼りんくう署長)
- ▷次長 榎本登(中署長)
- [退職] 重田忠昭(消防長)

■ 大東市消防本部

- ▷消防長 南野征治(署長)
- [退職] 安川博美(消防長)

■ 摂津市消防本部

- ▷参事兼総務課長 中野攻(参事兼予防課長)
- ▷予防課長 林茂(警防第2課長)

■ 松原市消防本部

- ▷消防長 油谷勝次(次長)
- ▷次長 布内四郎(署長)
- [退職] 永木茂(消防長)

■ 豊能町消防本部

- ▷消防長 西殿孝順(町住民生活部長)
- [退職] 向井隆(消防長)

■ 島本町消防本部

- ▷消防長 河村昭士(次長)
- ▷次長兼署長 若林哲夫(警備第1課長)
- [退職] 田淵徹(消防長)

我が社の保安対策

“安全で環境に優しい
工場を築くために”

〈堺市〉 大日本インキ化学工業(株)堺工場

1. はじめに

大日本インキ化学工業株式会社堺工場は、堺・泉北臨海工業地帯の泉北1区(高石市)に位置し、昭和43年に操業を開始した。敷地面積約20ha従業員約580人で、各種の合成樹脂を生産している。

操業以来、火災・爆発、危険物の流出・漏洩等の異常現象がなく、また、大きな労働災害もないことから、昭和53年及び平成3年に労働大臣「安全進歩賞」、昭和58年に大阪府知事賞「高圧ガス保安優良事業所」、平成4年に消防庁長官賞「危険物関係優良事業所」、平成7年に労働大臣「安全優良賞」等数々の安全に関する表彰を授賞した。更に、平成7年4月に、業種別(プラスチック製造業)最長無災害記録を達成するとともに、平成9年1月には、無災害継続1,000万時間を達成し、現在も継続中である。

2. 環境保安管理の状況

(1) 全社の管理体制

当社は「環境・安全・健康の理念と方針」を国内外に公表し、製品の開発から廃棄に至るまでの全ライフサイクルに責任を持つことを経営の基本理念として、RC(レスポンシブル・ケア)を公表し、推進している。

また、全事業所がISO9001(品質・当工場平成6年6月取得)に続き14001(環境・同平成9年9月取得)を取得することを積極的に推進している。

推進体制として、本社に環境保安・品質管理本部を置き、工場に対する各年度の目的・目標の実施状況を確認する、「環境保安監査」及び「環境・安全・健康・品質トップ診断」が実施されている。

(2) 堺工場の管理体制

工場においては、前述の理念と方針を踏まえ工場長方針を示し、その実施状況は、年3回の工場長診断、ISO14001(RC含む)に基づく内部監査及び認証機関によるサーベランス等により確認されている。

また、毎月防災委員会を開催し、防災教育・訓練、静電気等の災害防止研究、防災関係の規程・基準類の検討等の災害防止活動を行っている。



正門より同工場敷地を臨む

(3) 危険物保安管理体制

当工場原料及び製品のほとんどが危険物であり、石油コンビナート等災害防止法に基づく第1種事業所に該当し、保安管理体制としては、防災管理者(工場長)

普通消防ポンプ車

MX-1

消防そして救助。
災害にも即応する資機材を搭載。

- MX-1専用キャブ、ハイルーフ&ワイドウインド
- オートマチックトランスミッション
- フルパワーP.T.O.
- デジタル表示式集中コントロールパネル
- 動力式ホースレイヤ
- 吸管、各種放水器具、資機材をコンパクトに収納



MURITA

株式会社モリタ

本社/〒544 大阪市生野区小路東5丁目5番20号 TEL(06)756-0110 FAX(06)754-3461



が保安統括管理者に準じた職務を、保安監督者は製造所、取扱所は担当課長を、貯蔵所は係長を選任し、職制と一体となった組織としている。

(4) 自衛防災組織及び防災資機材

工場長を自衛防災本部長とし、現地で鎮圧活動に当たる指揮隊、情報収集、対外通報・交渉に当たる総務隊及び阿隣の中にそれぞれの役割に応じた班で構成されている。

防災機材として、甲種化学消防車、製造プラントに遠隔操作可能な泡モニター砲、泡ヘッド、水幕設備等の泡・水消火設備及び今回初めて取り入れた炎感知器等の自動火災報知設備等の警報設備を配備し万々に備えている。

3. 防災アセスメント

堺市・高石市消防本部の指導を得て、環境保安室、製造部、生産技術部、設備原動部等の全組織で構成する防災アセスメント・プロジェクトチームを発足させ、消防庁特殊災害室が作成した「防災アセスメント作成指針」に基づき、既設製造所のアセスメントを実施した。

検討項目として、

- ① 工場及び対象製造所の概要
- ② 災害の発生要因と想定
- ③ 災害発生防止対策の検討
- ④ 災害発生防止に関する留意点
- ⑤ 防災体制に係わる検討
- ⑥ 防災に関わる検証
- ⑦ おわりに

以上について検討・検証に約5ヶ月を要し、107頁におよんだ。アセスメントは、地震を含めた災害発生要因を抽出し、発生確率、防災活動の失敗する確立より、ETA (Event Tree Analysis) を作成、少量の漏洩・着火を除いた災害事象が 10^{-7} 以上となる事象を抽出し、災害の影響範囲を算定した。次に上記①⑤⑥を調査・検討

するもので、本来、新設するプラントのアセスメントではあるが、既設プラントについても実施することにより、今まで充分と考えていた防災設備について、何が有効であり、何が不足しているかが特定でき非常に有効であった。

4. MSDS、イエローカードの活用


- (1) 当工場で製造する全製品及び原料のMSDS (化学品安全データシート) を作成 (見直し含む) 又はメーカーより取り寄せ、使用する職場はもとよりユーザーにも配布している。
- (2) 当工場の製品は、2000種類以上あるため、前述のMSDSを簡略化したイエローカードを危険物以外も含めて製品群毎に34種類作成し、検索しやすいように製品ラベルに記載している記号と同じ様に記号化したイエローカード集を、石油缶、ドラム缶を含む全運送車両に積載 (タンクローリー等特定された製品はそのもののみ) し、万一事故が発生した場合、直ちに活用できるシステムとしている。

5. 協力会社の保安管理

メーカーとして生産活動を行うためには、協力会社と一体となった保安管理が欠かせないと認識に立って工場運営を行っている。冒頭に述べた、無災害継続及び各種の授賞も協力の賜物である。具体的には、全協力会社が参加する「協力会社安全衛生協力会」を毎月開催するとともに、設備及び運送業者を中心とした分科会活動も積極的に支援している。

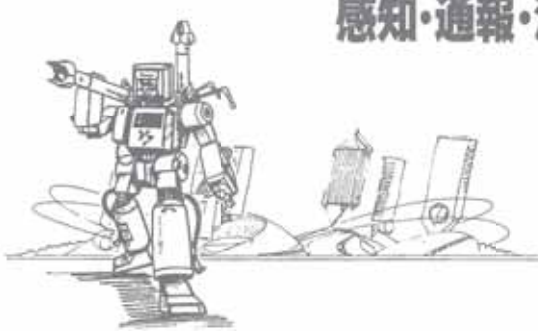
6. おわりに

ISO14001については、国内ではあまり例のないRC (安全、健康、環境) と取り込んだものであり、このシステムを更に発展させることにより、安全に、品質のよい製品を効率よく生産し、社会に貢献したいと考えております。



AMATEC
アマトロテック

かきこむ しらせ けす
感知・通報・消火
・amtec...



「感知・通報・消火」システムは、工場内の危険物を感知し、通報し、消火するためのシステムです。このシステムは、工場内の危険物を感知し、通報し、消火するためのシステムです。このシステムは、工場内の危険物を感知し、通報し、消火するためのシステムです。

アマトロテック株式会社
本社 〒537 大阪市東区東江北2-1-10 TEL.(06)976-0701代 東京本社 〒106 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)346-7151代

平成 10 年 度 (6 月～10 月)
危険物取扱者保安講習・試験準備講習年間予定表

	保安講習	受験準備講習	試験日・願書受付日
6 月	大阪 (3 会場うち化学 1) 吹田 (1 会場)	乙 4 大阪 (1 会場) 泉大津 (1 会場) 守口 (1 会場) 丙種 大阪 (1 会場)	[試験 大阪府立大学] 6 月 21 日
7 月	大阪 (9 会場うち化学 1・給油 2) 堺 (3 会場うち給油 1) 泉大津 (1 会場) 泉佐野 (1 会場) 岸和田 (1 会場:給油所関係)		
9 月	大阪 (2 会場:タンクローリー関係) 茨木 (2 会場うち給油 1) 豊中 (1 会場) 和泉 (1 会場) 柏羽藤 (1 会場)	甲種 大阪 (1 会場) 乙 4 大阪 (2 会場) 堺 (1 会場) 東大阪 (1 会場) 高槻 (1 会場) 枚方 (1 会場) 土曜 大阪 (1 会場) 日曜 大阪 (1 会場)	9 月 16 日 } (願書受付) 9 月 17 日 }
10 月	大阪 (5 会場うちコンビナート 2、給油 1) 堺 (2 会場:タンクローリー関係) 高槻 (2 会場) 枚方 (2 会場) 守口 (1 会場) 大東 (1 会場) 八尾 (1 会場)	丙種 大阪 (1 会場)	[試験 近畿大学] 10 月 11 日



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573 大阪府枚方市初田田辺3-5 TEL. (0720) 56-1281 代
東京本社 〒1105 東京都港区芝大門2丁目7番6-7 TEL. (03) 3451-8641

原点はロスプレバクションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします

頑固な夢が
そこにある。

平成10年度(11月～2月)
危険物取扱者保安講習・試験準備講習年間予定表

	保安講習	受験準備講習	試験日・願書受付日
11月	大阪(1会場) 吹田(1会場)	甲種 乙4 土曜 休日 大阪(1会場):土曜コース 大阪(2会場) 堺(1会場) 泉佐野(1会場) 茨木(1会場) 大東(1会場) 富田林(1会場) 大阪(1会場) 大阪(1会場)	11月12日 11月13日 (願書受付)
12月	大阪(1会場)	丙種 大阪(1会場)	[試験 大阪府立大学] 12月13日
1月		甲種 乙4 土曜 日曜 大阪(1会場) 大阪(2会場) 堺(1会場) 吹田(1会場) 大阪(1会場) 大阪(1会場)	1月21日 1月22日 (願書受付)
2月	大阪(3会場) 堺(1会場) 茨木(1会場) 東大阪(2会場)		[試験 大阪府立大学] 2月14日


空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)



株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

保安講習始まる

10年度は6月下旬から

1. 保安講習の制度について

この講習は、消防第13条の23に定められた、いわゆる法定講習である。

危険物製造所等（化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設）で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者（危険物保安監督者も含む）は、定められた期間内に受講しなければならない。定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内（ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内）となっている。（規則第58条の14）

また、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがある。

2. 受講手続の要領について

- ① 予約申込書（所定の往復ハガキ：府下消防本部予防課又は消防署予防係で配布、ただし出張所には置いてないことがあります。）に、希望する会場等を記入して、郵送のこと。

ただし、1事業所において、受講者が複数で、受講日が異なる場合は、封筒で一括して送付。その時は、返信用角封筒（切手貼付）を同封のこと。

- ② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキ（申請書）で、通知。（通知は、おおむね受講日の3週間くらい前に郵送予定）

- ③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書（返信ハガキ裏面）に受講手数料（4,700円の大府府証紙：申請場所で発売）を貼付して、申請のこと。

申請書手続きを終了すると、受講券及びテキストを交付。

- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても、手数料、提出書類は一切返却できない。

3. 受講について

- ① 講習当日、本人が受講券・テキスト及び免状を持参し、所定の講習を受講のこと。

- ② 受講終了者には、免状に受講済印を押印し交付。

- ③ 講習時間は3時間。（開講時間は、講習会場により若干異なる。）

4. 問合せ先

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7（四ツ橋ビル）
 (財)大阪府危険物安全協会 TEL06-531-9717

平成10年度 保安講習日程表（6月～9月）

◇その他・一般

回数	開催日時(予定)	会場	所在地又は最寄駅
3	6月26日(金) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
4	6月29日(月) 午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田
5	7月2日(木) 午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
6	7月3日(金) 午後	泉大津市民会館	南海・本線・泉大津駅
7	7月6日(月) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
8	7月7日(火) 午前	大阪府商工会館	〃
10	7月8日(水) 午前	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
13	7月17日(金) 午後	泉佐野市消防本部	南海・JR・りんくうタウン駅
15	7月23日(木) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
16	7月27日(月) 午後	大阪府商工会館	〃
18	7月28日(火) 午後	大阪府商工会館	〃
21	9月16日(水) 午後	和泉解放総合センター	JR・阪和線・信太山駅
24	9月22日(火) 午後	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
25	9月24日(木) 午前	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
28	9月28日(月) 午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8

◇化学工場関係

2	6月24日(水) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
17	7月28日(火) 午前	大阪府商工会館	〃

◇給油取扱所関係

9	7月7日(火) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
11	7月8日(水) 午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
12	7月9日(木) 午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
14	7月22日(水) 午後	大阪府商工会館	〃
19	7月30日(木) 午後	*岸和田競輪場	南海・本線・春木駅
26	9月24日(木) 午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅

◇タンクローリー関係

20	9月5日(土) 午前	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
23	9月19日(土) 午前	大阪府トラック総合会館	〃

注1. 保安講習の講義時間は3時間です。

（開講時間は、講習会場によって若干異なります。）

注2. 会場欄中*印の会場は駐車可。

（ただし、堺市民会館は有料。）